

2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人教員サポート Smile ういんず

1 事業の成果

- ・学校サポート事業は 100 コマ増加契約したクラスサポート（最終 80 校 330 コマ）と冬期料金を助成してもらった担当不在サポート（97 校 237 コマ）を合わせて 567 コマを実施した。延べ 177 校をサポートし、昨年度の約 1.4 倍の校数となった。ねこの手サポート事業では、小学校ばかりでなくこども園や中学校、子育て・教育支援団体からも依頼を受けた。リピーターが多く、計画的に予算に計上して支援が必要な時に依頼されることも増えてきた。すべてのサポートで 213 校・団体となり、新型コロナウイルス感染症の影響で 3 月～5 月が断続的に休校になったとはいえ、過去最高数となった。
- ・提供会員も 60 名を超え、たくさんのサポート依頼に誠実に応えてくれた。中には困難なサポートもあったが、連絡会での情報交換以外にもサポーター同士が連絡を密にして情報共有しながら対応した。講師を招いた研修会を 2 回開いた。
- ・市民活動支援センターを通して「古町どんどん」に出店し、広く市民に広報活動を実施した。1400 部以上のチラシを配付することができ、学校現場の状況とそれをサポートしている当法人の活動を広報することができた。また、県外からの調査や視察が 8 件あり、問い合わせも増加してきた。活動紹介が寄付につながることもあり、私たちの活動を通して学校を応援しようとする環境作りに地道に取り組むことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
退職教職員の 実働を提供し て小・中学校を サポートする 事業 (学校サポー ト事業)	・小学校の依頼を受けて担任等の不在時に学習等のサポートをする。 (担当不在サポート)	・2019 年 6 月～ 2020 年 5 月	・新潟市内 全区の小学 校 ※東特別支援 学校（試行）	29 人	・サポートに入った学校の児童・教職員 (97 校)	917 千円
	・市教育委員会の委託を受けて特別な配慮の必要な子どもを含むクラスのサポートをする。 (クラスサポート)	・2019 年 6 月～ 2020 年 5 月	・新潟市内 全区の小学 校	27 人	・サポートに入った小学校の児童・教職員 (80 校)	3994 千円

個人の教職員 や教育団体の 繁忙期をサポートする事業 (ねこの手サ ポート事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等の依頼を受けて事務作業に特化したサポートをする。 (事務作業サポート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年6月～2020年5月 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟市内の幼小中学校 ・教育関係団体 	20人	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートに入った学校や団体の職員(17校) 	364千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育団体及び子育て団体の運営などをサポートする。 (運営サポート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年6月～2020年5月 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談して決定した場所 	20人	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートした教育関係団体(19件)個人(0人) 	159千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の教職員・子育て支援者の教材作りや事務仕事等をサポートする。 (個人サポート) 					
学校現場や教職員に役立つセミナー・イベントを行う事業	<ul style="list-style-type: none"> ・法律の専門家を招き、学校現場の諸問題を専門的な立場から考える講演会を開催する 	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年8月 	黒崎市民会館	9人	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の諸問題に関心のある教職員・市民(30人) 	38千円